

報告

2014 年いわて花巻空港台湾便就航に関する調査報告 1

——台湾からのチャーター便旅行者を対象としたアンケート調査結果——

Survey on Flights between Taiwan's Taoyuan International Airport  
and Japan's Iwate-Hanamaki Airport in 2014 I :  
Visitors from Taiwan on Charter Flights

原 英子\*  
Eiko HARA

**Keywords:** Iwate-Hanamaki Airport Taiwan Charter flights  
いわて花巻空港 台湾 チャーター便

1. はじめに

2014 年 6 月、岩手県いわて花巻空港と台湾桃園国際空港間を中華航空のチャーター便が往復した。チャーター便を利用した台湾人旅行者を対象にアンケート調査をおこなった。アンケートの質問は、岩手県県土整備部空港課・観光課等の協力のもと作成された。

アンケートは、6 月 12 日、15 日、19 日の 3 回、いわて花巻空港から台湾へもどる旅行者を対象に実施した。12 日が 51 名、15 日が 40 名、19 日が 50 名の合計 141 名から回答を得た。アンケートの質問は、中国語、繁体字で記したものを使用した。以下、質問や回答などを日本語にもとし、その結果を報告する。

2. アンケート結果

問 0. 出身地

台北	48 名、	台中	17 名、	桃園	13 名、
嘉義県	6 名、	彰化県	5 名、	宜蘭県	4 名、
雲林県	4 名、	高雄	6 名、	新北	3 名、
苗栗	4 名、	台南	4 名、	南投県	2 名、
基隆	1 名、	新竹	1 名、	花蓮	1 名、
屏東	1 名、	金門	1 名、	ホーチミン	1 名、
台湾	13 名、	無回答	6 名		

問 1. 利用者の性別

男性 49 名  
女性 82 名  
無回答 10 名

問 2. 利用者の年齢

(1)20 歳未満	1 名
(2)20-29 歳	5 名
(3)30-39 歳	15 名
(4)40-49 歳	23 名
(5)50-59 歳	55 名
(6)60-69 歳	36 名
(7)70-79 歳	2 名
(8)80 歳以上	2 名
無回答	2 名

問 3. 問 3-1 誰と一緒に来ましたか。

(1)1 人	7 名
(2)夫婦	36 名
(3)家族	30 名
(4)親戚	6 名
(5)友だち	25 名
(6)その他	7 名
無回答	14 名
複数回答	16 名

(6)その他については、会社という回答が 3 名、団体が 3 名、無回答が 1 名であった。

複数回答については、以下のようであった。

(2)夫婦と(3)家族	3 名
(2)夫婦と(3)家族と(5)友だち	1 名
(2)夫婦と(3)家族と(4)親戚と(5)友だち	1 名
(2)夫婦と(5)友だち	3 名
(2)夫婦と(4)親戚	1 名

\*岩手県立大学盛岡短期大学部国際文化学科

- (2)夫婦と(6)その他 (会社) 1名
- (3)家族と(4)親戚 1名
- (3) 家族と(4)親戚と(5)友だち 1名
- (3) 家族と(5)友だち 2名
- (3)家族と(6)その他 1名
- (4)親戚と(5)友だち 1名

問3-2 何人で来ましたか。

- 1位 「2人」 36名
- 2位 「6人」 16名
- 3位 「30人」 15名
- 4位 「10人」 13名
- 5位 「3人」 8名
- 6位 「4人」と「29人」 各6名
- 8位 「20人」 4名

以下、「7人」・「11人」・「23人」・「28人」が各3名。「1人」・「31人」が各2名。「5人」・「12人」・「15人」・「18人」・「22人」・「24人」・「25人」・「26人」が各1名。無回答が13名であった。

問4. 日本に来たのは何回目ですか。

- (1)1回目 25名
- (2)2回目 21名
- (3)3回目 11名
- (4)4回以上 75名
- (5)以前住んでいたことがある 5名
- 無回答 4名

問4-A(5)以前住んでいたと答えた方への質問 居住目的を教えてください。

- (1)仕事 0名
- (2)留学 5名
- (3)日本語学習 0名
- (4)家族や親戚の訪問 0名
- (5)その他 1名  
(複数回答1名)

問4-B(5) 以前住んでいた方への質問 滞在期間を教えてください。

- (1)1か月以内 0名
- (2)2か月以内 0名
- (3)半年以内 0名
- (4)1年以内 0名
- (5)1年以上 5名

問5 今回で岩手県は何回目ですか。

- (1)1回目 127名
- (2)2回目 8名

- (3)3回以上 5名
- 無回答 1名

問6 今回で日本の東北地方は何回目ですか。

- (1)1回目 113名
- (2)2回目 14名
- (3)3回以上 13名

(そのうち3回、5回、10回、15回、20回が各1名)、  
無回答1名

問6-2 前回来た時に利用した空港をすべて教えてください。

	入国	出国
青森空港	4	1
秋田空港	1	1
いわて花巻空港	48	44
仙台空港	6	4
羽田空港	26	19
成田空港	28	22
千歳(北海道)空港	26	16
中部国際(名古屋)空港	18	15
関西国際(大阪)空港	24	21
福岡空港	22	16
その他	16	16

その他の空港としては、那覇(沖縄)4名、九州4名、南九州1名がみられた。この問いは、日本や東北、岩手に2回以上の来歴をもつ者に尋ねた質問であったが、初回で回答した者もみられた。ここには初回回答者の数値も含めた。

問7 今回のいわて花巻空港を利用する旅行はどのような方法で知りましたか。すべてに○印を書いてください。

- (1)新聞記事や広告 36名  
(a.自由時報 13名 b.中国時報 1名 c.聯合報 0名  
d.アップル日報 0名 e.その他 21名)
- (2)旅行ガイドブック 11名
- (3)雑誌の宣伝・広告 7名
- (4)テレビ 8名  
(a.台湾電視 3名 b.中国電視 c.中華電視 d.全民電視  
e.その他 3名)
- (5)旅行社の旅行パンフレット 44名
- (6)旅行社の人の推薦や紹介 25名
- (7)インターネット(台湾旅行社のホームページ) 26名
- (8)インターネット(台湾のサイト) 15名
- (9)インターネット(日本のサイト) 1名
- (10)友人からの紹介 39名
- (11)ラジオの放送 0名
- (12)その他 7名  
(自分で探した 2名 会社の旅行 1名 団体旅行 1名)

家族が調べた 1 名 旅行展 2 名)

問 8 岩手県（東北地方）の旅行でどのような印象をもちましたか。当てはまる欄内に○印をつけてください。

	そうだ	まあまあ	ちがう	無回答
(1)安全や治安が良い	129 名	5 名	0 名	7 名
(2)時間的・距離的に移動が便利だ	92 名	18 名	14 名	17 名
(3)旅費が安い	35 名	67 名	19 名	20 名
(4)自然や風景が豊か	141 名	0 名	0 名	0 名
(5)歴史や文化が魅力的	114 名	12 名	0 名	15 名
(6)四季で変わる景色が美しい	116 名	13 名	0 名	12 名
(7)郷土料理がおいしい。農林水産などの食材が豊富。	99 名	22 名	3 名	17 名
(8)温泉が魅力的	121 名	7 名	1 名	12 名
(9)宿泊施設が魅力的	93 名	28 名	2 名	18 名
(10)観光施設が魅力的	99 名	18 名	2 名	22 名
(11)人が親切	130 名	2 名	0 名	9 名
(12)買い物がとても楽しい	90 名	26 名	4 名	21 名
(13)町での散歩が好き	86 名	29 名	7 名	19 名
(14)公共交通施設が整っている	93 名	33 名	0 名	15 名
(15)特色あるお祭りや活動がある	76 名	36 名	6 名	23 名

問 9 岩手県にまた旅行で来たいですか。

(1)ぜひまた来たい	49 名
(2)また来たい	68 名
(3)なんともいえない	12 名
(4)あまり来たくない	5 名
(5)もう来たくない	0 名
無回答	7 名

問 10 あなたの職業を教えてください。

この質問に対しては 1 人で複数回答していた者がみられた。

(1)会社員	38 名
(2)会社の管理職	7 名
(3)会社経営者	8 名
(4)個人経営者（商業 飲食業 その他）	20 名
(5)農業	3 名
(6)漁業	1 名

(7)公務員	4 名
(8)専門的な職業（医者・弁護士・教師など）	4 名
(9)家庭の主婦	36 名
(10)アルバイト	0 名
(11)学生	2 名
(12)無職	4 名
(13)その他	14 名
無回答	5 名

問 11 この度岩手県（東北地方）に来てよかったと思う場所を全部書いてください。

1 位 奥入瀬溪谷	58 名
2 位 松島	51 名
3 位 十和田湖	50 名
4 位 平泉（中尊寺）	44 名
5 位 猊鼻溪	27 名
6 位 田沢湖	18 名
7 位 巖美溪	17 名

その他には、次のような名称があげられていた。

・角館	11 名
・銀山温泉	11 名
・最上川	9 名
・花巻（温泉）	8 名
・青森県	8 名
・花巻バラ園	6 名
・安比高原	6 名
・仙台	6 名
・秋田県	5 名
・塩釜神社	5 名
・岩手県	4 名
・藤原の郷	4 名
・宮城県	3 名
・松島五大堂	3 名
・鳴子溪	3 名
・青森ねぶた	3 名
・盛岡手作り村	2 名
・横貫鉄道 <sup>1</sup>	2 名
・弘前	2 名
・八幡平	2 名
・奥の細道	2 名
・青葉城	2 名
・角館青柳家	2 名
・白神山地	1 名
・作並温泉	1 名
・北山崎	1 名
・小岩井農場	1 名

問 12 今回岩手県を訪問して、もっと改めたほうがよいと思  
ったことを教えてください。

(1)交通について 8件

- ・観光地と観光地間の距離がとても遠い。車に乗っている時  
間が長すぎて疲れた。車に乗る時間をもっと短縮してもらい  
たい。
- ・交通がとても不便である。
- ・公共交通をもっと増やす必要がある。
- ・地下鉄があるとよい。

(2)Wi-Fi の必要性について 6件

- ・Wi-Fi は、ホテルでのみ使用できたが、観光地では全く使えな  
かった。
- ・観光地はWi-Fi が不便。使えるところがとても少なかった。
- ・Wi-Fi の電波が弱いのもっと強くしてほしい。

(3)ホテルへの要求 1件

- ・ホテルは使い勝手は良いが、室内や浴槽が狭かった。

(4)食べ物について 5件

- ・食べ物が塩辛い。
- ・醤油が多すぎて食べられない。
- ・食べ物が冷たくてまずい。
- ・もっとあっさりした薄味のものがよい。

(5)免税店・空港について 6件

- ・免税店がない。待合室で長く待たされて退屈である。
- ・空港をもっと大きくしてもらいたい。

(6)中国語の説明板の必要性 1件

- ・風景の紹介板に中国語の説明があるとよい。

(7)観光地への要求 7件

- ・もっとにぎやかで特色のある店がないのか。
- ・CD の販売をしてもらいたい。特に最上川や芭蕉の観光地で  
CD を販売してもらいたい。
- ・海女をみることができなかった。
- ・松島でかもめが少なかったのが残念だった。
- ・遊覧船では救命具を着用すべきである。(岩手県外の観光地)
- ・遊覧船は、霧が濃いときは欠航すべきである。観光客は興ざ  
めだった。(岩手県外の観光地)
- ・溪谷の歩道を修繕してもらいたい。雨のときに水が溜まる。

(8)まあまあよかった 1件

- ・風景はまあまあだった。

(9)台湾への宣伝 1件

- ・台湾のメディアへもっと岩手県を宣伝してよい。

(10)好評価 14件

- ・観光地はどこもとてもよかった。
- ・温泉がよかった。
- ・風景がとても美しく素晴らしい。
- ・バスで田園風景の場所をとっておよかった。
- ・次回また来たい。
- ・秋にまた来たい。
- ・全部よかったです。
- ・とても満足しました。
- ・十和田湖・田沢湖は水が非常に澄み切っていて静かだった。
- ・旅行時間が足りなかった。次回は風俗や習慣、観光スポット  
などをもっと深く知る旅行がしたい。

### 3. アンケート結果について

#### 3-1. 旅行者について

- ・問 0.出身地については、台北、台中、桃園といった台湾桃園  
国際空港に近い場所や空港からのバスの便がよい地域が多か  
ったが、金門、花蓮、屏東といった比較的国際空港から離れ  
た場所、ホーチミンといった外国もみられた。
- ・問 1 の利用者の性別については男性 49 名、女性 82 名、無回  
答 10 名で、男性は 35%、女性は 58%、不明 7%で、女性の  
旅行者が多かった。
- ・問 2 の利用者の年齢は、50 代旅行者がもっとも多く、次いで  
60 代、3 位が 40 代、4 位が 30 代となっている。70 代、80  
代以上もみられた。
- ・問 10 の職業についてここでみておこう。職業は会社員と答  
えた者がもっとも多く、次いで家庭の主婦、個人経営者であ  
った。無職やその他には、退職という回答が多くみられた。

#### 3-2. 誰と一しょの旅行ですか。

問 3 の問 3-1 誰と一しょに来たのか問 3-2 何人で来たのか  
という質問から、夫婦や家族、友だちなどといしょに来た者  
が多くみられた。また、夫婦や家族と友だち、会社と夫婦など、  
いくつかの人間関係を重ねながら、旅行する場合も少なくない  
ことがわかった。

#### 3-3. 日本の旅行経験と岩手への旅行経験

問 4 から岩手県や東北地方の今回の旅行参加者は、日本への  
旅行の経験をすでに持っている者が多いことがわかった。具体  
的には、日本への旅行が 4 回以上という者が 75 名おり、以前  
日本に滞在していた経験があるという 5 名をあわせると 80 名、  
全体の 57%を占めた。その一方で、問 5 の岩手県に来た回数  
をみると、127 名、全体の 90%が初めて岩手県に来たと答えて  
いる。問 6 の東北地方でも、113 名、80%が初めてと答えている。

台湾から日本への旅行で、日本のどの地域を選択するかと  
いったときに、今後岩手県や東北地方の旅行を選択肢にいれて  
もらえるようなアピールが必要であろう。

### 3-4. 利用した空港

2 回以上日本にきた人へ前回までに利用した空港をたずねたが、今回の旅行で使用したいわて花巻空港を書いた人がいた。そのため、岩手や東北にきたのが初めてという人の数値に対して、いわて花巻空港利用者数値が高い。

いわて花巻空港以外では、羽田、成田、関西といった大都市のほか、台湾で旅行人気が高い北海道の千歳や九州の福岡を利用した人が多いのがわかる。その他に利用した空港名も、那覇や九州、南九州といった距離的にも台湾に近い九州地方の飛行場名があげられていた。

### 3-5. 旅行情報の入手

問 7 で今回の旅行をどのように知ったのかをたずねた。旅行社の旅行パンフレット (44 名) や旅行業者の推薦や紹介 (25 名)、台湾の旅行社のサイト (26 名)、台湾のサイト (15 名) を利用した者が多いのがわかる。しかし日本のサイトで知ったという者は 1 名のみであった。そのほか友人 (39 名)、新聞や広告 (36 名)、旅行ガイドブック (11 名) となっている。

## 4 岩手県の印象と改善点

### 4-1 項目別にみた岩手県の印象

問 12 の改善点の自由記述と問 8 をあわせてみていくと、台湾人観光客がどのような点を不満に思うことが多いのか、問題点がみえてくる。以下問 8 の項目に沿いながらみていく。

筆者は 1990 年代半ばに 2 年間、台湾国立の学術的研究機関である臺灣中央研究院民族學研究所 (Academia Sinica Institute of Ethnology) に訪問学員として滞在し、間隔があいた時期もあったが、その後も毎年のように台湾を訪問してきた。ここではアンケート調査の結果を、筆者が台湾滞在中に経験したり、台湾人の友人に聞いたりした経験をもとに分析を加える。

#### (1) 旅費

問 8 で 15 項目について岩手県の印象をたずねた。もっとも印象が悪かったのは、旅費で、高いと思われている。しかし、このところの急速な円安により、今後、改善が期待できる。

#### (2) 交通

交通についての意見は 8 件あった (問 12)。問 8 では (2) 「時間的・距離的に移動が便利だ」と (14) 「公共交通施設が整っている」が交通関係への印象をきいた質問にあたる。

問 8 の (2) は、そうだとする肯定意見 92 名、ちがうという否定意見が 14 名いた。(14) は 93 名がそうだと答えたが、ちがうという否定意見は 0 名で、なかった。問 12 で時間的距離的な移動についての不満や公共交通への改善の要求などとして具体的な意見が記されていた。すなわち、交通が不便だ、公共交通をもっと増やす必要がある、地下鉄があるとよいといった意見のほか、観光地間の距離が遠く、車に乗っている時間が長すぎ

るという意見もみられた。移動する観光地の選択か、観光地間の移動時間を短縮する、あるいは移動中にレクレーションをしたり観光地の説明をしたりといった何らかの工夫をこらす必要がある。

### (3) 宿泊施設

問 8(8) で温泉の魅力をたずねたところ、そうだとする肯定的意見が 121 名であった。しかしながら (7) 郷土料理がおいしい、(9) 宿泊施設が魅力的という設問に対し、そうだとする肯定的意見が前者で 99 名、後者で 93 名であった。温泉の魅力を感じている人数に比べ、料理や宿泊施設に魅力を感じた者が少ない。これについて、問 12 の自由記述を手がかりに問題点をあげてみると、食べ物について次のような問題があることがわかる。

食べ物の味が塩辛い、醤油が多すぎて食べられない、食べ物が冷たくてまずいという意見や、もっとさっぱりした薄味の食べ物がほしいという意見がみられた。

中華料理では熱いうちに食べるという習慣がある。そうしたところから冷たい食事や弁当は嫌だと思っている人は多い。こうした食の嗜好もあるので問 12 の「食べ物が冷たくてまずい」という意見は考慮すべき問題だと思われる。

また、塩辛いという意見が多くあげられているが、中華料理では、油で揚げたり炒めたりしながら、食材に味をコーティングすることでつけることが多いように思う。中華料理でもザーサイなど塩漬け料理はあるのだが、醤油や塩分を食材に浸み込ませた調理方法は、日本人が思っている以上に塩辛いと感じるのかも知れない。特に東北地方は、日本のなかでも塩分使用量が多い傾向にあることを心得ておく必要があると思われる。

そのほか、宿泊施設について、使い勝手はよいが室内や浴槽が狭かったという意見もみられた。

また、Wi-Fi について、ホテルでは使えたという意見もあるが、Wi-Fi が使えるところが少なかった意見も複数件あげられており、ホテルの Wi-Fi 使用環境をもう一度点検する必要があるだろう。

### (4) 観光施設

問 8(10) 「観光施設が魅力的」という質問にそうだという肯定の答えが 93 名で 66% であった。問 8(12) 「買い物がとても楽しい」ではそうだと肯定の答えが 90 名で 64% であった。(13) 「町での散歩が好き」ではそうだと答えた者が 86 名で 61% であった。いずれも 6 割にとどまっている。こうした傾向について、問 12 の自由記述欄の回答を参考にみていく。

問 8(10) 「観光施設が魅力的」に対し、問 12 で Wi-Fi が観光地でほとんど使えなかったと不便を感じたことを記述した者が 6 件みられた。また、観光地に中国語の説明板がないことを不便だと感じたという点も指摘されていた。「観光施設が魅力的」にするには、こうした点を改善していく必要がある。

同じ問 12 での記述に、観光地で CD の販売を求める声がかかれた。文脈から DVD やブルーレイといった動画のことも思われるが、いずれにせよ、観光客は帰国後に家族などにみ



【写真 1】 いわて花巻空港に設けられた国際線への入り口

このあと出国審査を経て国際線待合室にはいる。右上奥には国内の土産物売り場がみえる。(2014 年 3 月 20 日筆者撮影)

せたり、自らが楽しんだり、あるいは記念として動画を買求めたかったことが考えられる。私たちは外国に行ってその国、あるいはその土地の、特徴ある音楽を買求めることがある。台湾では日本の歌謡曲や演歌などがよく聴かれ、歌われている。そうしたことを考えると観光地に関連した CD や DVD、ブルーレイなどを置くことを検討する必要があるだろう。

#### (5) 買い物

問 8(12)「買い物がとても楽しい」を肯定する回答「そうだ」は 90 名で 64%弱であった。特に問 12 の(5)免税店・空港について、空港での免税店や空港の小さいことを不満に思う記述が 6 件みられることに留意すべきだと思われる。

いわて花巻空港は、買い物ができる国内線土産物売り場へは、国際線入口に入る前に行かなければならない(【写真 1】)。大きな空港では、出国手続き後に免税店で買い物をするが、いわて花巻空港の国際線には免税店がないので、早く行くと搭乗まで待たされることになる。そうした情報が看板などに記されていない。待合室で「免税店がない。待合室で長く待たされて退屈である」という記述はそうした状況で書かれたものである。免税店をつくることは必要ではあるが、それ以前に免税品店がないという情報を看板等に事前に教える検討も必要だと思われる。

#### 4-2. 岩手県の好印象

問 12 の改善点の記述の中には、旅行による好印象を書いた者も多く見られた。特に風景などへの印象がとてもよかったと書いている者が多かった。これは問 8(4)「自然や風景が豊か」という質問に回答者の全 141 名がそうだと答えている。(5)「歴史や文化が魅力的」114 名、(6)「四季で変わる景色が美しい」116 名がそうだと答えている。

問 8(11)「人が親切」も 130 名がそうだと答えている。(1)「安全や治安がよい」では 129 名がそうだと答えている。

問 9 では「岩手県にまた旅行で来たいですか」という質問をしている。結果は(1)ぜひまた来たいが 49 名、(2)また来たいが 68 名で、あわせて 117 名がまた来たいという回答であった。問 12 の自由記述で、また来たい、秋にまた来たい、次回はもっと

風俗や習慣にふれるような深い旅がしたいと好意的な記述をした回答にもそうした好意的印象が表れている。他にも「台湾のメディアへもっと岩手県を宣伝してよい」といった改善点も書かれており、参考にすべきであろう。

#### 4-3. 好印象の場所

問 11 では旅行でよかった場所をすべて書いてもらった。結果は県名や市名のほか、花巻のバラ園や小岩井農場、青葉城、銀山温泉といった施設名、奥入瀬渓谷や松島などの名勝地や景勝地などの名称がみられた。これらの名称は旅行者の記憶に残っていたもので、どのような観光地がどのような体験とともに記憶に残っているのか。海外旅行者向けパンフレットのありかたも含めて検討すべき問題だと思われる。

#### 5 おわりに

本稿では、まず台湾からの旅行者を対象としたアンケート調査の結果について報告し、次にそれらについて 3 で「アンケート結果について」として、コメントを交え、分析をおこなった。

3-1 から 3-5 まではそれぞれの回答者の人数からを主とした分析をおこなった。4 岩手県の印象と改善点と 4-2 岩手県の好印象については、もっともあてはまるものに○印をつける問 8 と問 9、自由記述式の問 12 をあわせ、筆者の台湾滞在での見聞等も付加しながらコメントしてきた。特にこの部分には、これからの台湾からの観光客を受け入れる場合の問題点、留意点が多数含まれている。

以上台湾からの旅行者を対象としたアンケート調査で、貴重な意見が聞かれた。これらをもとにこれからの岩手と台湾の交流や国際化の推進を考えていかなければならないであろう。

#### 【注】

<sup>1</sup> 秋田内陸縦貫鉄道の間違いと思われる。

【謝辞】本アンケート調査を実施するにあたって、岩手県県土整備部空港課で平成 25 年度の高橋利明氏、26 年度の畠山英司氏、環境生活部若者女性共同推進室国際交流員の李楠氏、花巻空港ターミナルビル株式会社代表取締役社長中田光男氏をはじめ職員の方々、台湾からの旅行者にたいへんお世話になりました。岩手県立大学盛岡短期大学部国際文化学科でリーディングマラソン室のアシスタント Wang Hui Ling さんにも、貴重なアドバイスをいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

本研究は、岩手県立大学地域政策研究センター平成 25 年度地域協働研究(地域提案型・後期)「いわて花巻空港と台湾との国際定期便就航に向けた地域の国際化推進に関する研究」(研究代表者 原英子)の助成によりおこなわれた研究成果の一部である。アンケートの質問項目作成は、岩手県県土整備部空港課等との協働によりおこなわれた。